

事業別見直し状況一覧

部局名	スポーツ・文化観光部
-----	------------

局名	—	課名	総務課・企画政策課	政策体系 No	—
----	---	----	-----------	---------	---

指標	目標	R5実績	R6実績	実績/目標	R7実績見込	実績/目標	評価と改善措置のポイント	R8目標	R8目標/目標
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

事業		R6最終				R7当初予算				今後の事業展開			R8当初予算	
事業名	経費区分	分析	開始年度	終了年度	R8統合	歳出	一般財源	歳出	一般財源	評価改善	決算特指摘	改善ポイント (方向付け・事業内容の変更点・財源調達等)	歳出	一般財源
職員給与費	義務	人件費	H22			2,575,625	2,574,827	1,761,996	1,761,996			スポーツ・文化観光部職員に係る人件費の管理等を適切に実施	2,111,972	2,111,972
スポーツ・文化観光部企画調整費	部局長	調査	H22			16,000	16,000	16,000	16,000			施策の推進に必要な調査を継続して実施	16,000	16,000
東京ガールズコレクション開催事業費	年次	県行	H30	(R7)		32,426	32,426	32,500	32,500			TGCLしずおかへの負担金の支出を終了	0	0
サブスクリプションサービスによる顧客交流促進事業費	年次	県行	R7			—	—	17,400	8,700			スポーツ・文化・観光施設等の一体的な情報発信、誘客促進を実施	18,100	9,050
東静岡地区整備推進事業費	年次	県行	新規			—	—	—	—			東静岡地区整備に向けた事業手法検討調査、埋蔵文化財調査を実施	180,000	180,000
スポーツ・文化観光企画推進費	政策	県行	H22			19,263	19,242	18,799	18,584			スポーツ・文化観光施策の総合的な調整を実施	12,095	11,844
歳入異動(企画経理)	歳入異動	歳入異動	新規			—	—	—	—			県有地の有効活用	0	△ 20,000
計						—	—	1,846,695	1,837,780				2,338,167	2,308,866

事業別見直し状況一覧

部局名 スポーツ・文化観光部

局名	—	課名	スポーツ振興課	政策体系 No	II-3-3
----	---	----	---------	---------	--------

指標	目標	R5実績	R6実績	実績/目標	R7実績見込	実績/目標	評価と改善措置のポイント	R8目標	R8目標/目標
する、みる、支えるのいずれかの形でスポーツに親しんだ県民の割合	93.0%	90.0%	90.0%	96.8%	調査中	調査中	・トップアスリートの活躍により、県民がスポーツへの関心を持ち、スポーツに親しむよう、トップアスリートの強化活動を引き続き支援する。	93.0%	100%
県内のスポーツ市場規模	3,480億円	—	2,863億円	82.2%	調査中	調査中	・令和7年7月に「しずおかスポーツ産業ビジョン」を策定し、県内スポーツ市場規模を毎年5%拡大に目標設定 ・今後は、みるスポーツの拡大や静岡SOIPによる共創事業を主軸に、長期目標の達成を目指す。	3,156億円	90.7%

事業		R6最終				R7当初予算		今後の事業展開				R8当初予算		
事業名	経費区分	分析	開始年度	終了年度	R8統合	歳出	一般財源	歳出	一般財源	評価改善	決算特指摘	改善ポイント (方向付け・事業内容の変更点・財源調達等)	歳出	一般財源
体育関係団体助成	準義務	県奨	S30			2,370	2,370	2,370	2,370			・スポーツの振興や水難事故防止等を目的とする関係団体へ継続して助成	2,370	2,370
スポーツ施設修繕事業費	年次	単独	R2			139,749	19,369	61,400	6,400			・施設の長期的な維持修繕を図るため、中期維持保全計画に基づく予防修繕の継続実施に加え、突発的故障に対応した復旧工事を実施	299,100	31,100
スポーツ施設管理運営費	年次政策	庁舎県行	H3			487,288	487,288	476,700	476,700			・スポーツの環境基盤である県有スポーツ施設の安全かつ効率的な管理運営の継続実施	477,172	477,172
大規模国際スポーツ大会レガシー推進事業費	年次政策	国行	R2			45,764	45,764	25,000	24,000			・R7.2月補正前倒し分: 6,000千円 ・オリパラ5周年記念大会の取りやめ ・ジャパンMTBカップの事業費見直し ・MTBW杯誘致の見送り	16,228	13,228
スポーツコミッションShizuoka推進事業費	年次政策	国行	R4			39,091	26,339	41,000	27,000	○		・R7.2月補正前倒し分: 10,000千円 ・スポーツコミッションShizuokaの法人化により、一部ツアーリズムコンテンツを自主事業化 ・法人運営基盤強化のため、高度人材を活用	29,000	13,000
スポーツの成長産業化推進事業費	年次政策	県行	R7		①	—	—	46,500	34,650			・R7.2月補正前倒し分: 22,400千円 ・アクセラレータープログラムの廃止・静岡SOIPへ集約 ・みるスポーツ拡大事業(県民観戦勸奨)の拡大 ・アスリート雇用支援事業費補助金の実績に応じた見直し	62,000	30,800
スポーツまちづくり事業費助成	年次	国奨	R6			1,000	500	10,000	5,000			・R7.2月補正前倒し分: 4,000千円 ・補助対象自治体の見直し	4,000	2,000
競技力向上対策事業費	年次政策	県奨	H8		②	253,490	238,990	330,000	309,650			・R7.2月補正前倒し分: 4,700千円 ・選手強化事業、指導者確保・養成事業等の見直し ・アスリート支援事業の支援上限額を他県並に見直し	299,400	237,850

事業						R6最終		R7当初予算		今後の事業展開				R8当初予算	
事業名	経費区分	分析	開始年度	終了年度	R8統合	歳出	一般財源	歳出	一般財源	評価改善	決算特指	改善ポイント (方向付け・事業内容の変更点・財源調達等)	歳出	一般財源	
パラアスリート支援・育成事業費助成	年次政策	県奨	R4			32,400	32,400	31,700	31,700			・パラアスリート支援事業の支援上限額を他県並に見直し	32,400	32,400	
eスポーツ未来共創事業費	新規政策	国行	新規			—	—	—	—			・R7.2月補正前倒し分:17,500千円 ・競技普及・裾野拡大のため、リアルスポーツと組み合わせたeスポーツ体験会を開催 ・TECH BEAT Shizuokaと連携し、関連産業を創出	17,500	8,750	
日本スポーツマスターズ2027静岡大会開催事業費	年次	県奨	新規			—	—	—	—			・日本スポーツマスターズ2027静岡大会の機運醸成のためのイベントを所要額を精査し開催	5,700	5,700	
スポーツ振興基金積立金	年次	積立金	H15			7,393	7,393	7,393	0			・ふるさと納税寄附金等の基金への積立て	5,341	0	
東京2025デフリンピック推進事業費	重点年次	県行	R7	(R7)		—	—	23,200	23,200			・デフスポーツの振興については、パラスポーツ連携推進事業費に統合して効率的に継続	0	0	
地域スポーツ環境づくり推進事業費	重点	県行	R7	(R7)	① ②	—	—	12,200	12,200			・生涯スポーツ振興事業費等への統合により廃止	0	0	
スポーツ交流推進事業費	政策	県行	H26			43,786	40,336	35,700	25,354			・第3次自転車活用推進計画の策定 ・スポーツチーム貢献事業をスポーツの成長産業化推進事業費へ移管	24,608	24,382	
障害者スポーツ振興事業費助成	政策	国奨	H10			30,200	23,436	30,200	23,436			・障害者スポーツセンター関連事業について、パラスポーツ連携推進事業費に統合し、効率的に実施 ・静岡県障害者スポーツ大会の経費の見直し	22,000	17,304	
生涯スポーツ振興事業費	政策	県奨	H23			24,723	13,527	21,650	10,507			・地域スポーツ環境づくり推進事業から生涯スポーツの全県展開に向けた取組を統合し、効率的に実施 ・イベント・普及啓発について、所要額を精査	22,145	10,074	
パラスポーツ連携推進事業費	政策	県行	R5			32,499	24,499	15,200	15,200			・障害者スポーツセンター関連事業について、障害者スポーツ振興事業費助成及び地域スポーツ環境づくり推進事業から統合し、効率的に実施 ・官民連携コンソーシアムの運営体制・取組内容の見直し	18,900	16,832	
計						—	—	1,170,213	1,027,367				1,337,864	922,962	

事業別見直し状況一覧

部局名 スポーツ・文化観光部

局名	—	課名	文化政策課	政策体系 No	Ⅱ-3-4
----	---	----	-------	---------	-------

指標	目標	R5実績	R6実績	実績/目標	R7実績見込	実績/目標	評価と改善措置のポイント	R8目標	R8目標/目標
1年間に文化・芸術に関わる活動を行った人の割合	25%	—	17.1%	68.4%	—	—	自らの創造性を発揮する経験は、地域資源の魅力の再認識や、生きがいの実感などウェルビーイングの向上にもつながることから、R7年度から県民一人ひとりの創造性を重視する指標を採用している。 令和7年度実績見込は、前年度と調査手法が異なるため参考値であるが、今後も継続的に目標値を目指していく。	21%	84.0%

事業名	業					R6最終		R7当初予算		今後の事業展開			R8当初予算	
	経費区分	分析	開始年度	終了年度	R8統合	歳出	一般財源	歳出	一般財源	評価改善	決算特指摘	改善ポイント (方向付け・事業内容の変更点・財源調達等)	歳出	一般財源
文化関係団体助成	準義務	県奨	S45			3,940	3,940	3,940	3,940			・県内文化団体の発展に寄与するため、継続して助成	3,940	3,940
国際オペラコンクール開催事業費	年次	県行	R4			10,750	10,750	14,000	14,000			・第10回国際オペラコンクールを開催 ・オペラを含む音楽文化の普及啓発を継続して実施	83,200	83,200
グランシップ管理運営事業費	年次	県行	H10			925,624	913,171	925,924	925,271			・グランシップの管理運営の継続実施	883,843	883,190
アーツカウンシル運営事業費助成	年次	県奨	R3			160,000	157,000	130,000	127,000			・R7.2月補正前倒し分:6,200千円 ・地域の活性化や社会課題への対応を目指した県民主体の創造的な取組の支援を継続して実施 ・補助額を見直し ・企業版ふるさと納税による資金調達	110,500	104,850
グランシップ修繕事業費	年次	単独	H29			534,476	79,476	1,579,000	234,000			・優先順位付けを行い、計画的に修繕工事を執行	94,800	9,800
舞台芸術拠点施設修繕事業費	年次	単独	R4			26,467	22,333	0	0			・優先順位付けを行い、計画的に修繕工事を執行	198,000	20,000
美術館修繕事業費	年次	単独	H29			152,677	15,677	0	0			・優先順位付けを行い、計画的に修繕工事を執行	42,900	4,900
ふじのくに地球環境史ミュージアム修繕事業費	年次	単独	R3			0	0	0	0			・優先順位付けを行い、計画的に修繕工事を執行	45,800	4,800
美術博物館建設基金積立金	年次	積立金	S53			3,489	0	815	0			・基金の性質上、債券による長期運用には適さないため、定期預金で運用	2,862	0

事業						R6最終		R7当初予算		今後の事業展開				R8当初予算	
事業名	経費区分	分析	開始年度	終了年度	R8統合	歳出	一般財源	歳出	一般財源	評価改善	決算特指摘	改善ポイント (方向付け・事業内容の変更点・財源調達等)		歳出	一般財源
												「演劇の都」推進事業費	年次		
舞台芸術拠点施設管理運営事業費	年次	県行	H9			59,124	59,124	58,724	58,724			・舞台芸術拠点施設の管理運営の継続実施	53,317	53,317	
文化施設の観光活用推進事業費	政策	国行	R7			—	—	70,000	10,000			・観光客の増加、満足度向上のため、県内の文化資源の付加価値向上に向けた取組を継続実施 ・一部メニュー終了	50,000	0	
文化力強化アウトリーチ事業費	政策	国行	R7			—	—	22,400	11,200			・県民へ鑑賞機会を提供するため、県文化施設等による県内各地での出張展示や出張公演を継続実施 ・一部メニュー終了	19,715	9,858	
東部・伊豆地域文化ネットワーク推進事業費	年次	国行	R7			—	—	54,400	37,650			・東部、伊豆地域の「文化ネットワーク」を推進 ・新文化施設の施設維持管理経費の見直し	46,600	31,375	
多様な県民による文化芸術推進事業費	政策	国行	R4			40,851	30,300	41,205	27,654			・静岡県芸術祭(障害者文化芸術部門を含む)を継続して実施 ・一部メニュー実施回数の見直し	39,144	25,944	
文化振興推進事業費	政策	県行	H9			22,214	21,941	22,141	21,837			・事務経費の効率的な執行	21,761	21,442	
文化芸術における静岡ブランド創造・発信事業費	政策	国行	R3			48,000	26,000	21,200	19,825			・R7.2月補正前倒し分:2,766千円 ・音楽、文学の各分野における地域資源を引き続き静岡ブランドとして創造、発信 ・海外との文化交流を通じ、県内の文化振興を図る	21,640	20,257	
文化の力を活用した地域活性化事業費	政策推進	国行	R8			—	—	—	—			・R7.2月補正前倒し分:19,020千円 ・文化の力を福祉や観光、ビジネス等の多分野に活用し、地域社会全体の活性化を図る。	20,000	9,590	
子どもが文化と出会う機会創出事業費	政策	県行	R元			85,632	85,632	85,100	85,100			・R7.2月補正前倒し分:71,800千円 ・子どもたちの文化芸術の鑑賞機会の提供を継続して実施 ・一部プログラムの実施方法を見直し	71,800	35,500	
美術館運営事業費	政策	県行	S61			386,248	313,925	430,700	297,115			・R7.2月補正前倒し分:16,782千円 ・施設管理経費の見直し	388,100	285,963	
ふじのくに地球環境史ミュージアム管理運営事業費	政策	県行	H28			150,670	138,006	144,300	131,777			・R7.2月補正前倒し分:6,070千円 ・施設管理経費の見直し	133,300	114,340	

事業						R6最終		R7当初予算		今後の事業展開			R8当初予算	
事業名	経費区分	分析	開始年度	終了年度	R8統合	歳出	一般財源	歳出	一般財源	評価改善	決算特指摘	改善ポイント (方向付け・事業内容の変更点・財源調達等)	歳出	一般財源
歳入異動(文化)	歳入異動	歳入異動	R5			0	△ 513	0	△ 606			・アーツカウンシル運営事業の補助金に係る消費税仕入控除税額等の返還金等	0	△ 606
計						—	—	3,898,849	2,268,567				2,622,497	1,983,898

事業別見直し状況一覧

部局名	スポーツ・文化観光部
-----	------------

局名	—	課名	文化財課	政策体系 No	II-3-4
----	---	----	------	---------	--------

指標	目標	R5実績	R6実績	実績/目標	R7実績見込	実績/目標	評価と改善措置のポイント	R8目標	R8目標/目標
文化財保存・活用推進団体の認定数	95団体	75団体	79団体	83%	87団体	91%	・令和8年度以降は、認定対象を従前の地域の保存団体に限定せず、民間企業まで広げることで、官民協働の文化財保存・継承活動の推進につなげる。	87団体	91%

事業名		業				R6最終		R7当初予算		今後の事業展開			R8当初予算	
経費区分	分析	開始年度	終了年度	R8統合	歳出	一般財源	歳出	一般財源	評価改善	決算特指摘	改善ポイント (方向付け・事業内容の変更点・財源調達等)	歳出	一般財源	
文化財関係団体助成	準義務	県奨	S45		450	450	450	450			・文化財に対する理解と関心を高めるため、県文化財保存協会へ継続して助成	450	450	
埋蔵文化財センター修繕事業費	年次	単独	R3		11,100	2,110	0	0			・優先順位付けを行い、計画的に修繕工事を執行	2,300	300	
文化財調査受託事業費	政策	特行	H23		80,278	0	46,365	0			・適切かつ円滑な発掘調査・資料整理を継続して実施 ・開発者の経費負担額の適切な算出	50,617	0	
無形民俗文化財持続可能化事業費	政策	県行	R5		9,521	5,250	6,490	5,011			・民俗芸能フェスティバルの評価委員数の見直しによる減	3,456	3,456	
文化財保存活用費	政策	国行	S61		13,129	6,388	13,300	6,410			・カモシカ通常調査の実施(R6～11) ・県内遺跡調査対象箇所の見直しによる減	11,400	5,475	
文化財行政費	政策	県行	R元		6,376	6,376	6,695	6,695			・事務経費の効率的な執行 ・印刷製本費等の見直しによる減	6,497	6,497	
埋蔵文化財センター管理運営費	政策	県行	H23		31,264	27,563	30,725	28,284			・普及公開事業等の見直しによる減	29,581	26,974	
文化財保存活用推進事業費	政策	国奨	R5		219,327	204,429	211,700	200,980		○	・文化財の補修、整備に対する助成 ・3次元データの点検管理への活用 ・展示規模や展示方法等の見直しによる減	202,748	198,796	
計					—	—	315,725	247,830				307,049	241,948	

事業別見直し状況一覧

										部局名		スポーツ・文化観光部			
局名		-		課名		富士山世界遺産課		政策体系 No		II-3-4(2)					
指標	目標	R5実績	R6実績	実績/目標	R7実績見込	実績/目標	評価と改善措置のポイント				R8目標	R8目標/目標			
富士山の世界文化遺産としての顕著な普遍的価値を理解している人の割合	50%	22%	27.3%	54.6%	21.1%	50%	世界遺産の顕著な普遍的価値の普及を目的とした県民講座、PRイベントや富士山世界遺産センターにおける企画展、出前講座等において、富士山と芸術作品との関わりについて、さらなる情報発信の強化・充実に取り組む。				50%	100%			
事業名		経費区分		分析		R6最終		R7当初予算		今後の事業展開		R8当初予算			
事業名		経費区分	分析	開始年度	終了年度	R8統合	歳出	一般財源	歳出	一般財源	評価改善	決算特指摘	改善ポイント (方向付け・事業内容の変更点・財源調達等)	歳出	一般財源
富士山富士宮口五合目来訪者施設(仮称)整備事業費		年次	単独	R4			32,940	14,207	32,500	9,500			・富士山富士宮口五合目における、来訪者の安全確保や価値の継承を推進する拠点施設整備の整備について、施設設計等を実施	118,100	980
富士山後世継承基金積立金		年次	積立金	H26			100,258	0	432,582	0			・富士山入山手数料、富士山寄附金、ふるさと納税寄附金や入山料を財源とした基金の積立てを継続して実施	521,611	0
富士山の保全と安全登山強化事業費		政策	国行	R7			-	-	395,000	22,684			・登山規制業務の見直し ・富士山後世継承基金繰入金の財源への充当	326,800	527
「富士山」後世への継承推進事業費		政策	国行	H26			227,243	118,208	67,400	16,713			・エコツーリズム推進協議会、三霊山連携事業及び富士山の日フェスタ事業を廃止 ・富士山後世継承事業費補助金の増額	78,900	14,053
「韮山反射炉」後世への継承推進事業費		政策	県行	H26			3,739	3,739	5,436	5,436			・世界遺産登録10周年機運醸成事業の修了 ・旅費の見直し ・「明治日本の産業革命遺産」世界遺産協議会負担金の削減	3,716	3,716
富士山世界遺産センター管理運営事業費		政策	県行	H29			223,382	177,990	287,600	163,012			・観覧料の引き上げ ・富士山後世継承基金繰入金の財源への充当	216,800	45,848
計							-	-	1,220,518	217,345			1,265,927	65,124	

事業別見直し状況一覧

部局名	スポーツ・文化観光部
-----	------------

局名	—	課名	観光政策課	政策体系 No	I-3-1
----	---	----	-------	---------	-------

指標	目標	R5実績	R6実績	実績/目標	R7実績見込	実績/目標	評価と改善措置のポイント	R8目標	R8目標/目標
県内旅行消費額	1兆1,000億円 (R10)	7,994億円	8,627億円	78.4%	9,300億円	84.5%	・県内旅行消費額は拡大を続けており、令和6年には過去最高となった。 ・令和8年度は、しずおか観光の価値を高め、観光産業の稼ぐ力を強化するため、新たな観光基本計画に基づき、「高付加価値旅行の推進」、「観光産業の基盤強化」の2本柱で、施策を展開する。	1兆円	90.9%

事業名		R6最終				R7当初予算				今後の事業展開			R8当初予算	
経費区分	分析	開始年度	終了年度	R8統合	歳出	一般財源	歳出	一般財源	評価改善	決算特指摘	改善ポイント (方向付け・事業内容の変更点・財源調達等)	歳出	一般財源	
観光施設整備事業費	生活環境	単独	S28	①	1,100,000	649,063	1,100,000	594,032			・市町等が行う観光施設整備や、宿泊・観光事業者が行う高付加価値化改修等を支援	1,100,000	724,698	
ブラサヴェルデ修繕事業費	年次	単独	新規		—	—	—	—			・ブラサヴェルデの計画的な修繕や設備の更新を実施	4,900	900	
ブラサヴェルデ管理運営事業費	年次政策	県行	H25		60,522	60,093	60,806	60,377			・ブラサヴェルデの管理運営を継続して実施	60,672	60,277	
日本平山頂シンボル施設管理運営事業費	年次政策	県行	H30		47,159	47,159	47,159	47,159			・日本平山頂シンボル施設の管理運営を継続して実施 ・入館料の導入による指定管理料の見直し	36,163	36,163	
観光情報プラットフォーム活用事業費	年次	国行	R4		93,982	46,991	95,000	47,500			・観光アプリによる旅行者の嗜好に合わせた情報発信と旅行者データの取得、旅行需要の平準化に向けた現状分析を実施 ・プラットフォームの見直し	52,500	36,800	
アクセシブル・ツーリズム推進事業費	年次	国行	R7		—	—	20,000	10,360			・高齢者、障害のある人など、誰もが安心して旅行を楽しめる観光地域づくりを推進するため、旅行中の移動支援に係る実証事業等を継続して実施	20,000	10,360	
高付加価値宿泊施設誘致推進事業費	年次	県行	R7		—	—	6,000	3,000			・富裕層向けのホテルを誘致するため、市町等と連携し、開発事業者への営業活移動等を実施	5,000	2,713	
宿泊業の経営力基盤強化事業費助成	政策	県奨	R6	⑦	114,110	114,110	98,000	98,000		○	・補助見込額の精査による歳出額の見直し ・観光施設整備事業費に統合	0	0	
デジタル地域通貨による周遊促進事業費	政策	国行	R7		—	—	—	—			・現地決裁型ふるさと納税を活用した、広域で利用可能なデジタル地域通貨の利用拡大の取組を実施	51,400	21,920	

事業						R6最終		R7当初予算		今後の事業展開				R8当初予算	
事業名	経費区分	分析	開始年度	終了年度	R8統合	歳出	一般財源	歳出	一般財源	評価改善	決算特指摘	改善ポイント (方向付け・事業内容の変更点・財源調達等)	歳出	一般財源	
															観光施策推進費
おもてなし推進事業費	政策	県行	H22			21,948	21,948	22,206	22,206			・観光情報の発信や観光人材の育成を継続して実施	21,167	21,167	
伊豆半島ユネスコグローバルジオパーク推進事業費	政策	県奨	H28			12,000	11,000	12,000	9,060			・学術調査、教育・普及の取組及びユネスコ調査への対応に対する支援を継続して実施 ・補助見込額の精査による歳出額の見直し	11,000	6,470	
現年単独災害観光施設復旧費	義務	単独 現年 災	R2			1,287	287	30,000	0			・観光施設の災害復旧	30,000	0	
計						—	—	1,521,903	919,861				1,419,946	946,188	

事業別見直し状況一覧

部局名 スポーツ・文化観光部

局名	—	課名	観光振興課	政策体系 No	I-3-1
----	---	----	-------	---------	-------

指標	目標	R5実績	R6実績	実績/目標	R7実績見込	実績/目標	評価と改善措置のポイント	R8目標	R8目標/目標
県内旅行消費額	1兆1,000億円 (R10)	7,994億円	8,627億円	78.4%	9,300億円	84.5%	観光交流の拡大により地域経済の好循環を実現するため、高付加価値旅行の推進により観光消費額の拡大を図るとともに、観光産業の基盤強化や観光DXの推進に取り組む。	1兆円	90.9%

事業名		R6最終				R7当初予算				今後の事業展開			R8当初予算	
経費区分	分析	開始年度	終了年度	R8統合	歳出	一般財源	歳出	一般財源	評価改善	決算特指摘	改善ポイント (方向付け・事業内容の変更点・財源調達等)	歳出	一般財源	
駿河湾フェリー利活用促進事業費	年次政策	県行	R元		200,000	98,000	166,600	153,600			・関係市町等と連携し、駿河湾フェリーの運航継続のための費用負担や、環駿河湾地域の周遊促進を継続して実施	154,600	143,600	
ガストロノミーツーリズム推進事業費	年次政策	国行	R4	(R7) ①	59,758	30,611	67,200	33,931			・事業完了 ・時流を捉えた推し旅推進事業費に統合	0	0	
時流を捉えた推し旅推進事業費	年次政策	国行	R6	①	183,050	142,150	142,800	95,175			・本県の多彩な地域資源と集客力のあるコンテンツを組み合わせた旅行テーマによる誘客の強化を継続して実施 ・万博関連等の廃止によるテーマの絞り込み	83,500	48,498	
広域連携による観光誘客推進事業費	年次政策	国行	R7	(R7) ②	—	—	18,000	14,500			・事業完了 ・中央日本四県連携事業のみ誘客推進事業費に統合	0	0	
環駿河湾観光経済圏創生事業費	年次	国行	R7		—	—	—	—			・清水港・土肥港の拠点としての機能を強化し、両岸の人流を活性化する取組を実施	70,000	35,000	
ナイトタイムコンテンツ活用事業費	年次	国奨	R7	(R7) ③	—	—	38,200	25,100			・事業完了 ・インバウンド推進事業費に統合	0	0	
インバウンド推進事業費	年次政策	国奨	R5	③	219,050	198,800	205,500	177,900			・R7.2月補正前倒し分:18,000千円 ・インバウンド需要の本格的な回復を図るため、海外誘客の強化を継続して実施 ・プロモーション経費の見直し	144,500	122,900	
インバウンド消費倍増推進事業費	政策推進	国行	新規		—	—	—	—			・R7.2月補正前倒し分:70,000千円 ・付加価値の高いコンテンツを活用し、インバウンド消費を促進する取組を実施	70,000	35,000	
観光二次交通高度化事業費	政策推進	国行	新規		—	—	—	—			・インバウンド旅行者のニーズ調査・分析を行い、分析結果に基づき二次交通の実証運行を実施	40,000	13,334	

事業						R6最終		R7当初予算		今後の事業展開				R8当初予算	
事業名	経費区分	分析	開始年度	終了年度	R8統合	歳出	一般財源	歳出	一般財源	評価改善	決算特指摘	改善ポイント (方向付け・事業内容の変更点・財源調達等)		歳出	一般財源
												誘客推進事業費	政策		
教育旅行推進事業費	政策	県行	R5			28,528	28,528	27,500	27,500			<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育旅行ニーズの変化に対応し、国内外からの教育旅行誘致を継続して実施</li> </ul>		22,300	22,300
誘客推進事業費助成	政策	県奨	R4			109,000	109,000	101,550	101,550			<ul style="list-style-type: none"> <li>・国内外からの効果的な誘客に向けて、誘客施策の中核を担う県観光協会への支援を継続して実施</li> </ul>		92,380	92,380
計						—	—	827,096	677,202					740,680	544,022

事業別見直し状況一覧

部局名	スポーツ・文化観光部
-----	------------

局名	—	課名	空港管理課	政策体系 No	I-3-3
----	---	----	-------	---------	-------

指標	目標	R5実績	R6実績	実績/目標	R7実績見込	実績/目標	評価と改善措置のポイント	R8目標	R8目標/目標
富士山静岡空港の搭乗者数	113万人(R10)	51.3万人	63.3万人	56.0%	69.7万人	61.7%	・公共施設等運営権制度導入後も県が行うべき空港の機能向上等に係る取組を推進 ・空港周辺の環境保全対策等を継続するとともに、地元市町が実施する空港を活かした地域のまちづくりに係る取組等を支援し、空港を拠点とした地域の魅力づくりを推進	105万人	92.9%

事業		R6最終				R7当初予算		今後の事業展開				R8当初予算			
事業名	経費区分	分析	開始年度	終了年度	R8統合	歳出	一般財源	歳出	一般財源	評価改善	決算特指摘	改善ポイント (方向付け・事業内容の変更点・財源調達等)		歳出	一般財源
												空港行政費	政策		
空港西側県有地利活用促進事業費	政策	県行	R2			0	0	3,000	0			・空港西側県有地の利活用に向けた公募等を実施	3,000	0	
富士の国空の玄関機能向上事業費	政策	県行	R2			14,000	0	14,000	0	○		・本県の特産品や観光資源等を紹介する施設運営の終了に伴い、空港施設の現状復旧を行う。	3,500	0	
航空保安高度化事業費	年次政策	県奨	H21			78,300	78,300	87,000	87,000			・国際線の予定便数等を踏まえた上でハイジャックやテロを防止するため、空港保安関係事業を行う航空会社等に対する支援を継続	93,000	93,000	
静岡県空港建設等基金積立金	年次	積立金	H2			7,000	0	5,590	0			・空港建設等基金の運用益の積み立て	10,212	0	
空港施設整備事業費	年次	単独	R元			1,310,747	108,747	1,850,935	223,935			・運営権者が実施する更新投資に係る費用の一部負担を行うほか、滑走路端安全区域(RESA)の本体工事を実施	1,559,650	205,650	
空港周囲部強靱化対策事業費	年次	単独	R4		○(R7)	50,000	13,000	41,350	10,350			事業完了	—	—	
空港周辺地域連携事業費	政策	単独	R7			—	—	61,500	0			・地域振興や空港を活かしたまちづくりに係る隣接市町の取組への支援等を実施	61,500	0	
空港周囲部環境保全対策事業費	政策	単独	H21			35,451	19,917	34,282	18,748			・公共施設等運営権制度の導入後も必要な空港周囲部の環境保全対策等を継続	34,282	18,748	

事業						R6最終		R7当初予算		今後の事業展開				R8当初予算	
事業名	経費区分	分析	開始年度	終了年度	R8統合	歳出	一般財源	歳出	一般財源	評価改善	決算特指摘	改善ポイント (方向付け・事業内容の変更点・財源調達等)		歳出	一般財源
												空港周囲部施設維持管理事業費	政策		
現年単独災害空港施設復旧費	義務	単独 現年災	R3			15,000	0	30,000	0			・現年災害による空港周囲部の災害復旧		30,000	0
過年単独災害空港施設復旧費	義務	単独 過年災	R4	(R7)		0	0	70,000	0			・令和8年度実施予定箇所なし		—	—
歳入異動(空港)	歳入 異動	歳入 異動	R元			0	△ 879	0	△ 1,044			・適切に財産を管理		0	△ 998
計						—	—	2,243,914	370,031					1,838,663	344,668

事業別見直し状況一覧

											部局名		スポーツ・文化観光部		
局名		-			課名		空港振興課		政策体系 No			I-3-3			
指標	目標	R5実績	R6実績	実績/目標	R7実績見込	実績/目標	評価と改善措置のポイント					R8目標	R8目標/目標		
富士山静岡空港の搭乗者数	113万人(R10)	51.3万人	63.3万人	56.0%	69.7万人	61.7%	・国内航空会社の経営状況悪化、国際情勢の影響による中国路線欠航など、国内外の航空・空港を取り巻く環境の変化を受け、コロナ禍前の路線数・利用者数まで回復していない。 ・新規路線の誘致や航空会社に対する支援、ビジネス・旅行需要の喚起などを行い、富士山静岡空港の航空路線の拡大及び安定化、一層の利用促進につなげる					105万人	92.9%		
事業名		経費区分	分析	開始年度	終了年度	R8統合	R6最終		R7当初予算		今後の事業展開			R8当初予算	
							歳出	一般財源	歳出	一般財源	評価改善	決算特指摘	改善ポイント (方向付け・事業内容の変更点・財源調達等)	歳出	一般財源
空港企画広報推進事業費		政策	県行	H22			5,351	5,351	5,351	5,351			就航地からの誘客促進等に関する広報及び空港利活用施策を継続して実施 ・委託事業の見直し ・ふるさと納税寄附金の活用	4,281	4,181
空港アクセス向上事業費		政策	県行	H27			149,213	46,213	163,800	163,800			空港アクセスバス(静岡線・島田線)の運行、西部及び中東遠地域乗合タクシーの運行に対する助成により、公共交通アクセスを確保 ・委託料及び補助金の根拠となる利用者見込みの精査 ・基金繰入	157,300	113,800
就航・海外交流促進事業費		政策	県行	H24			534,908	457,698	602,000	602,000			航空路線の拡大及び安定化に向けた航空会社に対する助成等を継続して実施 ・補助事業の対象便数の見直し ・基金繰入	571,400	501,400
富士山静岡空港“地産地出プロジェクト”推進事業費		年次	国行	R6			9,000	4,500	8,700	4,350			・R7.2月補正前倒し分:8,700千円 航空物流を活用した地産品の販売、輸送等に対する支援を継続して実施	8,700	4,350
空港定期便拡充促進事業費		政策	県奨	H24			279,375	253,745	203,600	203,600			富士山静岡空港利用促進協議会が行う利用促進活動に対する支援を継続して実施 ・補助対象事業の見直し ・基金繰入	183,400	3,400
航空物流推進事業費		政策	県奨	H24			4,726	4,726	5,520	5,520			貨物取扱量の拡大に向け、航空貨物を取り扱う貨物上屋使用事業者に対する支援等を継続して実施	5,520	5,520
計							-	-	988,971	984,621				930,601	632,651